



発行日/2015年6月18日

編集・発行/堺市立健康福祉プラザ

視覚・聴覚障害者センター

聴覚障害者情報提供施設

〒590-0808 堺区旭ヶ丘中町4-3-1

Tel:072-275-5024 Fax:072-243-2222

Mail:mimi@sakai-kfp.info

みみよい

19

「あいさつ」

派遣コーディネーター

坪井 順子

梅雨に入り、朝晩と日中の温度差があり、体調をくずしやすい季節になりました。夏風邪や熱中症になりやすいこの時期、体調をくずされた時は、無理をせず、通訳者を同行して受診してくださいね。

最近、気になるのは複数の病院を受診される方が、お薬手帳を持って行かれないうことです。お薬手帳は字が小さくて、読めないと聞きますが、自分で読むのではなく、医師に他の病院でどのような薬をもらって飲んでいるかを知ってもらうための物です。複数の病院で、目の薬、内科の薬、足の薬と別々にもらっていたけれど、調べてもらうと、同じ成分の薬でめまいや頭痛が薬の飲み過ぎのせいだった。と聞いたことがあります。ですから、お薬手帳は一人一冊作って、それを受診時には必ず持って行って、医師や薬剤師に見てもらおうようにしましょう(3面に関連記事を載せています)。

これから、また、暑い夏がきますが、「一病息災」で乗り切りましょう!

ライブラリーに「図書」を追加

以前から「わたしたちの手話」等、寄贈いただいた本をビデオライブラリーの部屋に置いていましたが、聞こえない人たちの生活、教育の歴史などの学習教材として、図書を数種類追加しました。子ども

もたちにも読んでもらえたら・・・と、今回はマンガを購入しています。

聴覚障害者を主人公としたマンガと云えば、山本おさむさんの「遙かなる甲子園」、「わが指のオーケストラ」、そして最近、話題となっている大今良時(おおいまよしとき)さんの「聲(こえ)の形」。1日で7冊を読破した人からは「聴覚障害者のヒロインをいじめるという内容で、とても頭にきますが、読み終わった後にはホッとする漫画です。ヒロインの心優しさと強さには心打たれます。マンガ大賞2015にもノミネートされ、映画化も決定した話題の作品。ぜひ、手に取ってみてください」とのお勧めコメントをいただきました。

図書館ではないので残念ながら貸し出しはできませんが、聴覚障害者の生活・歴史・気持ちにふれてみてくださいね。



読めるかな？ 堺の神社シリーズです



堺市西区にある
通称(石津の戎さん)

石津太神社

蛭子命(ひるのみこと)等の戎さまが祭神。12/14の「やさしいほっさい」が有名

※答えは裏面



「みみサロン」を開催しました!

今年度の第一弾のみみサロンは「歯と口の健康」
言われるまでもなく、みなさんも日々意識してい
るテーマだと思います。「この機会に!」と、大阪
大学歯学部附属病院の村上旬平先生をお呼びし、
学習しました。村上先生は歯医
者である上、歯科大学で教員も
されています。また手話も出来
る方で、今回は手話と声をつけ
て講演していただきました。パ
ワーポイントでイラストや動画
なども組み合わせて、視覚
的にも分かりやすくなるよう工
夫されていました。

「すっぱいものの“酸”は歯
をとかしてしまう!!」といった
お話の後、酸で歯がとけてしま
う過程を24時間撮った動画を
見せてくださいました。会場か
らは「おー!!」「おおー!!」と声(手話)があちこ
ちから。

歯の話に限らず、歯周病の説明もありました。
虫歯より怖いのは歯周病。歯周病は食べるものや
生活習慣などによっては、進行してしまい、肺炎
や糖尿病などを患うこともあるというお話もされ
ました。「虫歯かな?」、「歯が痛い!!」などの症状
に関わらず、歯の掃除や点検のためにも「かかり
つけ(信頼できる病院)」を作り、自分自身で守っ
て行きましょう♪とアドバイスをされ、講演が終
わりました。



質疑応答でも「歯がグラグラになっていてもす
ぐに抜かないのはどうして?」、「歯ブラシが開き
すぎたら熱湯に入れたらいいの? テレビでやっ
てた!!」など、具体的な質問もありましたが、ひ
とつひとつ丁寧にご回答いただきました。やはり

「歯と口の健康」は永遠のテーマ
ですね。虫歯などになってから「歯
医者が怖い!! 痛いから嫌!!」と
思う前に、日々、気をつけていき
ましょう。

今後も聴覚障害者のことをよく
ご存知の医療関係の方からの講演
を企画していきたいと思っていま
す。「この先生が良い」という情報
をお持ちでしたら、是非ご紹介く
ださいね♪

7月は「盲ろう者とは!?」の講
演、9月は「手話ヨガ」を予定して
います。たくさんのご参加を心待
ちにしています。

「聞こえの相談会」で補聴器の学習をしました

5月28日、千里福祉情報センターの島山宏美さ
ん、水野慎吾さんをお迎えし、補聴器と周辺機器
についての相談会を開きました。「補聴器の購入を
迷っている」、「買ったものの、雑音ばかりで聞き
たい音が聞こえない」など、これまでの相談会で出
ていた「お悩み」に対する企画です。

島山さんは、工夫を凝らしたスライドを使って

丁寧の説明してくださ
り、会場からは「価格や
種類などを紹介しても
らい、とても参考になっ
た。自分の聞こえのこと
を知ることが大切だと
わかった」という感想を
いただきました。また、
水野さんは参加者全員
から質問を出していた
だけ、ひとりひとりの声
に耳を傾けながら対応
してくださいました。

今回は、補聴器や周辺
機器のユーザーの体験

談も用意し、「補聴器は買ってすぐに使いこなせる
ものではないこと」や、「万能ではないけれどお店
と相談しながら上手に調整していこう」というこ
とが話されました。「ベルマンドミノクラシック」
を使っている方からは、「夕食の準備をしている時
に、離れたところにいる家族の声が聞こえた」とい
う喜びの体験が語られました。

「聞こえにくくなること」は、「周囲との関係を少
しずつ失っていくこと」でもあります。「聞こえの
相談会」は情報提供はもちろん、「思いを共有する
場」でもあります。今後も、参加された方同士でお
話ができる場を企画していきたいと思えます。

次回は9月5日(土)。突発性難聴等で中途失聴
者となった方たちを対象とした交流会です。みん
なでたくさんおしゃべりしたいと思っています。



おくすり手帳を使いましょう！！

1面の「ごあいさつ」でもご紹介した「おくすり手帳」、みなさんはお持ちでしょうか？「薬局でもらったけれど、ずっと家に置いたまま」、「病院に行くたびにもらうので、5冊くらい持っている」という方はおられませんか？

「おくすり手帳」は1993年、2つの薬を併用した患者さんが副作用で亡くなるという事故がきっかけで作られたものです。2年後の阪神・淡路大震災では、普段飲んでいる薬のことを自分で説明できず、新たな処方ができない方が多く出てしまいました。「おくすり手帳」が普及したのは、この2つの出来事が背景となっています。

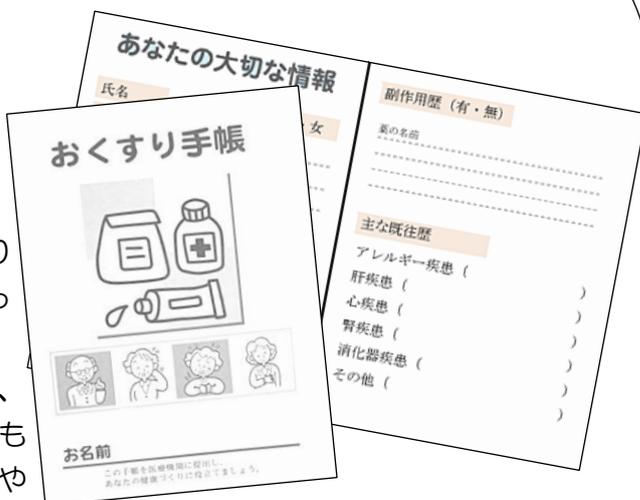
「おくすり手帳」には、病院でもらった薬だけでなく、自分が薬局で買って飲んでいる薬やサプリメントなども記入しておくのが良いと言われています。また、氏名や血液型・住所などの基本情報やアレルギーの有無、かかりつけの医療機関や薬局を記入する欄もあります。聞こえない・聞こえにくい方たちは、「命のカード」と一緒に携帯しておく、救急時に適切に対応してもらえますね。

東日本大震災以降、スマートフォン対応の「おくすり手帳」のアプリも開発されています。「手帳がいっぱいになって新しい手帳に変えたら、以前の薬がわからなくなった」ということもありません。手帳とアプリ、ご自分に合うものを選んで、上手に使ってくださいね。

〔参考〕

大阪e-お薬手帳

<http://www.e-okusuritecho.jp/>



2つの専門相談 ご活用ください

〔難聴児相談〕

主に、地域の学校に通っている難聴児の保護者を対象にした相談窓口です。内容によっては乳幼児の相談にも対応していますので、ご連絡ください。毎月第3土曜日の午後開催。予約制です。

〔補聴器相談〕

6月から新たな相談窓口を開設しました。補聴器を購入するかどうかわからない方、お持ちの補聴器が合わなくて困っておられる方、どのくらい聞こえているのかが心配な方など、補聴器に関する様々な困りごとに対応します。毎月第2金曜日の午後開催。予約制です。

※ご希望の方は、氏名・住所・FAX(電話)番号・年齢と相談内容を書いて、郵送またはFAXでお申し込みください。難聴児相談は、お電話でも受け付けています。

手話奉仕員・通訳者養成講座

通訳者養成を皮切りに各講座開講

いよいよ5月から手話通訳者養成講座が始まりました。今年度の新規受講者は12名。昨年度の17名に比べると少なめですが、頑張り屋さん揃いです。また、6月からは手話講習会（入門）とレベルアップ講座（基礎）が始まります。最後まで頑張ってくださいね。



要約筆記者養成講座

手書き講座が始まりました

5月13日から講義が始まりました。4時間の長時間講義ですが、毎週水曜日に頑張っています。一般の方から講義が始まって「要約筆記って何？」と聞かれる時があります。もっと知られるようになれば、と思っています。



センターの行事

6月20日(土) 13:30~16:30

「難聴児相談」 ※予約制

6月27日(土) 10:30~11:30

「手話での絵本の読み聞かせ」

7月10日(金) 13:30~16:30

「補聴器相談」 ※予約制

7月18日(土) 14:00~16:00

「みみサロン」

盲ろう者について

7月31日(金) 10:00~11:30

「親子ヨガ教室」

※小・中学生対象 要申込

毎週木曜日 12:30~12:45

ミニ手話講習会「手話っぴい」



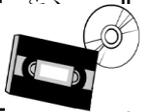
秀人のおすすめ

「手話で生きる」

熊本で活躍する画家の乗富秀人(のりとみひでと)さんはろう者です。手をモチーフに、印象的な作品を描き続けています。乗富さん一家は妻も息子も全員ろう者で、家の中には手話での会話があふれています。手話とともに生きる乗富さん一家の生活を追います。

「Give and Go」(ギブアンドゴー)

ハーフの青年ケニーは、耳が聞こえない少女・夏希と出会います。2人の周囲の人々との心のふれあいを、バスケットボールを通じて描く青春ストーリーです。



頑張っています 手話通訳・要約筆記登録者

実施済

要約筆記者新規実技研修会 4/22(手書き)・23(PC)

新規登録者研修会 5/20・27

頸肩腕障害個人検診 5/30(対象者のみ)

登録者合同研修会 6/6「報告書の書き方」

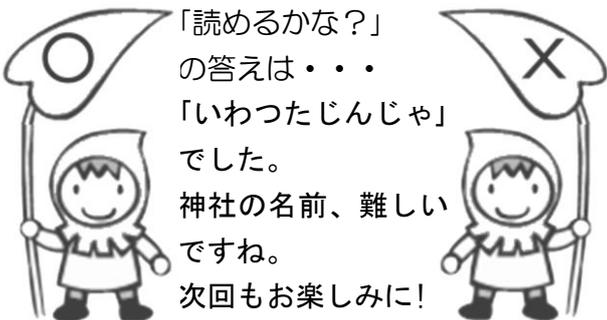


手話通訳者実技研修 AB対象6/20 CD6/27

要約筆記者PC実技研修会 6/25

「要約技術の再確認 ～参加のための情報保障～」

要約筆記者手書き実技研修会 7/11「基礎力を高めよう!」



事業状況		手話通訳		要約筆記		ライブラリー	
		個人	講演	個人	講演	利用者数	貸出数
4月	派遣数	322件	19件	19件	2件	12人	32本
	派遣人数	357人	40人	30人	7人	新規登録者：2人	
5月	派遣数	293件	14件	10件	4件	36人	96本
	派遣人数	319人	22人	22人	11人	新規登録者：8人	

ご協力ありがとうございました

